

平成26年度第1回公立大学法人熊本県立大学経営会議  
議 事 録

- 1 日 時：平成26年6月17日（火）午後2時30分～午後4時30分  
場 所：公立大学法人熊本県立大学大会議室  
出 席：理事長 五百旗頭真  
副理事長（学長）古賀 実  
理事（事務局長）岡本哲夫  
理事 小栗宏夫  
委員 石原靖也※  
委員 関 幸枝  
委員 丸本文紀※  
委員 中村博生※

※印は、公立大学法人熊本県立大学経営会議運営規程第3条第1項の規定に基づく書面での意思表示による出席者。

欠 席：なし。

事務局：高山次長、花村企画調整室長、福永総務課長、元島教務入試課長、安達学生支援課長、前田地域連携・研究推進センター事務長、野尻学術情報メディアセンター事務長、山瀬総務課総務班長、山田企画調整室参事

2 開会（進行：高山次長）

3 理事長あいさつ

4 議題（議長：五百旗頭理事長）

（1）審議事項

① 平成25年度業務実績に係る自己点検・評価及び業務実績報告書について

事務局から、資料1により平成25年度業務実績に係る自己評価の概要及び自己点検・評価（案）について説明があった。

英語合宿を試行し、平成27年度から正規の授業科目として展開することとしたこと。国立水俣病総合研究センターとの連携大学院について、6月に連携協定を締結したこと。管理栄養士国家試験における新卒者合格率が100%となったこと。文部科学省科学研究費への全教員応募を達成、防災をテーマとした公開講座の開催、水銀研究留学生奨学金制度の準備、太陽光発電及び蓄電に関する補助事業採択を受け実施設計を完了など、平成25年度年度計画はほぼ順調に実施できたと総括がなされた。

委員からは、18歳人口の減少などの環境の変化に対応するため、本学における教育により、国際的な舞台を含め将来どういった場で活躍できるか示すこと、それに加え広報のあり方が大切である。

管理栄養士国家試験の合格率も1つの例となるが、熊本県立大学に送り込めば有用な人材に育つということをアピールしていく必要がある。

IT投資については、費用対効果をしっかりチェックすることが必要である。といった意見が出された。

審議の結果、案のとおり承認した。

② 平成25年度決算見込みについて

事務局から、平成25年度決算に関し、資料2-1により、貸借対照表及び損益計算書に係る前年度からの増減について説明があった。

また、資料2-2、2-3、2-4により財務諸表、決算報告書、事業報告書についての説明があった。資料2-5（独立監査人の監査報告）、資料2-6（監事の監査報告）により、監査においても、適正であると認められた旨の説明があった。

人件費6割程度、自己収入も6割程度であり、財政状況は健全な状態であるとの補足説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

③ 教員採用に係る枠取りについて

古賀副理事長から、資料3に基づき、英語教育、水環境科学、建築計画学（全て環境共生学部）に係る3人の教員採用に係る枠取りについて説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

④ 熊本県立大学短期派遣留学生支援奨学金制度（仮称）の創設について

事務局から、資料4により説明。学生支援機構の海外留学奨学金制度の見直しに伴い不足することとなる奨学金分について、本学から支給するべく制度化。財源を未来基金とする旨の説明があった。

なお、委員から書面により熊本県が力を入れているモンタナ州との交流を意識するべきではないかとの意見があったことに対し、事務局から本学としても8月には学長と環境共生学部長がモンタナ州立大学を訪問し、今後の交流の可能性、方向性について話し合いをする予定である旨の説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

⑤ 学長選考会議委員の選出について

事務局から、資料5により、経営会議から3名を選出する必要がある旨説明があった。

審議の結果、小栗理事、岡本理事（事務局長）、関委員の3名が選出された。

⑥ 認証評価結果に対する「改善報告書」について

事務局から、資料6により、教員の年齢構成の偏りについて、大学基準協会の指摘があった平成21年5月時点と平成26年5月時点とを比較した結果、偏りは改善している旨の説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

## (2) 報告事項

### ① 共通教育カリキュラム素案について

事務局から資料7に基づき、教養教育を見直し、共通教育と名称も変えて新しいカリキュラムを作っていくこととしており、新カリキュラムの素案概要について報告があった。

### ② 平成27年度入学者選抜の実施方針について

事務局から資料8に基づき、学部入試、大学院入試とも前年度同様の選抜方法により実施すること、募集人員については、環境資源学科の推薦入試の募集人員「5名」を「3名」とし、農業・林業・水産科推薦入試の募集人員を「若干名」を「2名」とするなどの報告があった。併せて、入試広報の内容、年間スケジュールなどについても報告がなされた。

### ③ 平成26年度入学者の状況について

事務局から資料9に基づき、学部入学者の内訳、大学院入学者の内訳について報告があった。

### ④ 平成26年3月卒業者の就職等決定状況について

事務局から、資料10により基づき、就職決定状況や昨年度より就職率が若干上昇したこと等について報告があった。

### ⑤ 熊本県立大学未来基金の平成25年度収支状況について

事務局から、資料11により未来基金の収支状況及び同基金を活用した事業の実施状況について報告があった。

## 5 その他

- 次回経営会議は、平成26年10月15日(水) 14:30開始予定であることを確認した。

## 6 閉会

以上